

花と古刹の歩き道 霞丘陵

実施日 2022年5月15日(日)
天候 曇り／晴れ
リーダー 渋谷京子
参加者 福島政幸、小村井好枝、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子、瀧澤きよの、佐藤聡美 計10名

費用 JR 616円(立川起算)
🚌273円 計889円

タイム 東青梅駅(9:40)塩船観音寺(10:30~11:00)愛宕山グラウンド(11:25)桜並木～梅林(11:45~12:30)笹仁田峠～七国峠(12:45)休(13:05~13:10)岩藏温泉バス停(13:36)東青梅駅(14:00)

早くも梅雨の走りか！週末、月曜共雨マークだったが奇跡的に当日は曇り予報時たま晴れの丘陵歩き日和となった。

集合時間より大分早く皆、駅に着いていた。

東青梅駅北口の変形5差路を右斜めに進み信号を左に折れ進むと光



明寺、そそり立つシイの巨木に目を見張る。

城山通りを東に行く

と紫のアヤメが目を引き宗泉寺、余りの美しさに吸い込まれるように石段を上がりし



し休憩！鐘撞も立派、1ヶ月前には綺麗に咲き誇っていたであろうしだれ桜の姿を目に浮かべた。

吹上菖蒲園は残念ながら問い合わせをしたら咲くのは6月とか、10万本のハナショウブが咲き競うそうである。運動広場の手前を左折、竹林の切通



しを過ぎると間もなく塩船観音寺。真言宗醍醐寺派の古刹で老杉が林立する境内に茅葺きの本堂、



薬師堂、山門が佇む。境内最奥の丘陵にあるツツジは約1万7000本！時季が過ぎていたので丘陵を染めるツツジを見られなかったのはとても残念。

念。

てっぺんの塩船平和観音から奥多摩の山々を眺め裏手のハイキングコースへ。

アジサイが有名な霞丘陵自然公園、6月には菖蒲とアジサイが主役になる。

青梅カントリーを左に見て新緑に覆われた道を歩く。道標はしっかりとあり緩やかな歩き易い道を進むと愛宕山グラウンド、V字の先は桜並木の広い舗装路が延々と続く。横一列に並び歩いて行く。「Gメン」さながらの行進に大爆笑！！



カメラマンのIさんがしっかり撮ってくれました。貴重な体験(笑)

舗装路を抜けていくと左手に梅林がありお腹も空いた頃、梅の木の廻りに輪になってお昼ごはんにした。柔らかな草の上、梅の葉が日差しをよけてくれる。



恒例のデザートが凄かった！リンゴ、みかん、パイナップルと豪華でした。



ドリップコーヒーも、どれも美味しく頂いて有り難うございました。至福の時間

はあっという間、写真撮影後七国峠を目指し出発した。岩藏街道を横切り左の山道へ分け入る。

15分程で突き当たり左へ七国峠の看板を見る。少し暗めの樹林帯ではあるがとても歩き易い。暫くすると富士山の展望スポット！残念ながら富士は姿を見せて



くれない。春霞では仕方ないですね。

ここから少しのアップダウン有り左に行くと長めの下り階段に取り付く。

急坂だがゆっくり気をつけていけば問題なし！進むと民家がちら



ほら、あっという間に下山口に到着した。車道に出たらガード下の小道に入り橋を渡ると岩藏温泉に出る。ここから2分でバス停に到着です。

この後奇跡が！着いて2～3分後に東青梅駅行のバスが？予定では20分後のバスに乗る事になっていたが・・・そして駅に着き青梅線もぴったり乗れたのにはビックリ！今日は天気、バス、電車と本当にラッキーでした。

参加された皆さん、会えて大笑いして大変楽しい山行になりました。お世話になり有り難うございました。この先も良い事がありますように(笑)

(記&写真提供・渋谷 京子)

(写真提供・伊藤久雄／石原勝正)

